

寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	特定非営利活動法人スペース
テーマ名	島根県遊技業協同組合 しまね福祉防犯協力会寄附「子どもの健全育成」
事業名	長期休暇子どもの居場所事業
事業費(うち助成金額)	596,691(500,000)
ネーミングライツ(該当があれば)	島根県遊技業協同組合・しまね福祉防犯協力会寄附



■事業目的

- ・学校が長期休みに入ると、日中一人で過ごす子どもたちは、困りごとがあっても、相談できず寂しく孤立しがちであること。
 - ・子どもたちの他者との関りが少なくなっている中、「人や社会と接する力が低い」「地域に愛着が持てない」子どもたちが増えていること。
 - ・ひきこもりや不登校、発達障害等の様々な困難を抱える子どもたちが気軽にほかの子どもたちと接する場所がないことや、支援の手が届かない状況にあること。
- これらを地域課題として捉え、その解決に向けた取り組みを目的とします。

■事業内容

学校の長期休暇中、児童クラブに入れなかった子どもや4年生以上の児童クラブ対象外の子ども、ひとり親・共働き家庭など、日中一人または子どもたちだけで過ごす子どもたちを対象にした事業です。

そのような子どもたちや地域の方、ボランティアが集まり、安心して過ごせる無料の居場所を提供する取り組みを3年前よりはじめました。

この活動は、学習支援だけではなく、体験活動、遊び、団らんができる場所としました。

夏休み、冬休み、春休みの計31日間開催しました。

地域の方とクッキングやマイバック作り、手品の観賞等の体験活動も実施できました。

■事業成果と今後の展望

今年度は、170名近くの応募があり、予想以上の応募に居場所事業の必要性を実感しております。アンケートにも、共働きの為、安心して仕事に出ることが出来た。おかげで休むことなく働くことが出来た。子どもが楽しそうに居場所の事を話してくれる、来年も参加したい、といった声が聞かれました。不登校の子どもが居場所を通しての交流をきっかけに、1年半ぶりに教室に入ることが出来たことが強く印象に残っています。大きなケガやクラスターもなく無事最後まで活動することが出来ました。夏、冬、春の居場所で合計延812名の子どもたちに参加して頂きました。たくさんの子どもの居場所の1つとして十分機能できたと考えております。

来年度以降も、島根大学の1000時間体験学修プログラムからの参加を継続してお願いしていきたいと考えています。

また、より幅広く、多くの地域の方に参加して頂けるような仕組みを作っていく、寄付金や助成金による財源の確保に努めます。将来的には、行政と連携し、安定した財源を確保することで、長期休みだけではなく、長期休み以外の平日の放課後にも開催し、より多くの様々な子どもたちが参加できるような活動にしていきたいと考えています。